

# 開会のご挨拶



## 後山 尚久 先生

藍野学院短期大学 教授

1979年 大阪医科大学 卒業  
1981年 同大学産婦人科学 助手  
1989年 米国オクラホマ州立大学生化学・分子生物学部門 教官  
1993年 大阪医科大学産婦人科学 講師  
1996年 同大学産婦人科学 助教授  
2004年 The Editorial Board of American Journal of Chinese Medicine  
2006年 藍野学院短期大学 教授

東洋医学シンポジウムは、診療科の垣根を取り払い、幅広い科の先生方のクロストークを主眼にこれまで開催されてきました。その特徴は「東洋医学」を冠とするセッションではありますが、各シンポジストはそれぞれの専門領域で西洋医学を基盤にしながら、漢方理論を加味し日常診療を実践されている先生方です。

今回、ご講演いただく5名のシンポジストも、これまでと同様、それぞれの専門領域で得意とする西洋医学を基盤にして、漢方治療の有用性を実証されておられます。このようなことから、医療を受ける側の希望を最大限実現できる理想的な医療を提供されている先生方といえると思います。

また、シンポジストの他に漢方ご専門の立場からコメンテーターとして、峯 尚志 先生にも参加していただいています。いずれの方も、すばらしい「癒し人」の先生方ばかりです。

本シンポジウムが、明日からの日常診療に役立ち、患者さんにとって良好な治療結果をもたらすものになることを確信しています。